

神戸市立博物館年報

平成 30 年度 No.35



目 次

事業概要（平成30年度）	2
展示・普及活動	
1. 館外企画展	
「2018年度夏季企画展 神戸市立博物館選 地図皿にみる世界と日本」（関西大学博物館）	3
2. 共同研究報告	
「特集展示 国宝銅鐸絵画」（九州国立博物館）	8
3. 普及事業	
(1) 一般向け事業	12
(2) 子供向け事業・学校との連携事業	13
(3) 学習支援交流員活動	14
(4) 共催・協力事業	15
4. リニューアル	16
5. 刊行物	18
収蔵資料	
1. 指定文化財一覧	19
2. 受贈資料	20
3. 購入資料	20
4. 資料補修	21
5. 資料の利用	
(1) 特別利用 館外貸出	22
(2) 特別利用 その他（館外貸出以外）	23
(3) 画像利用	24
(4) 画像提供業務	24
予 算	25
博物館協議会	25
職員・組織	26

*謝辞

本号の編集にあたり、格別のご協力を賜りました下記の関係機関に深く御礼申し上げます（五十音順）。

関西大学博物館

九州国立博物館

事業概要

平成 30 年度の事業報告として、神戸市立博物館年報第 35 号を発行いたします。

本年度当館は、平成 30 年 2 月より開館以来初めてとなる大規模な館内リニューアル工事のために休館いたしました。この期間を利用して、館外でも当館のコレクションの魅力を発信することを目的とした館外展示（関西大学博物館）の開催や、国宝桜ヶ丘銅鐸に関する共同研究、及び特集展示（九州国立博物館）を実施いたしました。

普及事業では、一般向け事業として「ミュージアム講座」を、文化庁補助事業「地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」として「学芸員と神戸を巡る」をはじめ「明治にひたる一日『相樂園明治倶楽部～異人館で暮らす～』」などを開催いたしました。

子供向け事業として「ジュニアミュージアム講座」「こうべ歴史たんけん隊」を開催いたしました。学校授業への職員派遣は 143 校、384 時間 11,139 人に及びました。

館外貸出は、リニューアル工事にもなう休館期間中、業務を停止いたしました。（平成 29 年 5 月 1 日付で各館へ通知。令和元年 11 月 6 日より業務再開予定）。なお、本年度貸出を実施した 21 ヶ所 134 件 187 点は、通知以前より貸出の依頼があったものになります。その他の特別利用（館外貸出以外）は 36 件 1,976 点、画像利用は 178 件 713 点、画像提供業務委託は 364 件 562 点でした。

本年度の年報では、当該年度のリニューアル事業についても報告しています。

この年報により、平成 30 年度の当館の事業概要をご理解いただければ、幸いに存じます。

展示・普及活動

1. 館外展示

開館以来初めてとなるリニューアル工事にかかる休館期間(平成30年2月～令和元年11月)を利用して、館外でも当館のコレクションを知っていただく機会を設けて、展示を行った。

その一環として、関西大学博物館、神戸市立博物館共催のもと「神戸市立博物館選 地図皿にみる世界と日本」を開催した。

関西大学博物館 2018年度夏季企画展

神戸市立博物館選 地図皿にみる世界と日本

・内 容／

江戸時代半ばから日本図や世界図などの「地図」をデザインにとりいれた工芸品が製作され、その代表といえるのが陶磁器の皿を彩った「地図皿」である。

宝暦年間(1751～64)に平賀源内が指導にあたったといわれる源内焼がはじめとされ、そのデザインは、緯度線や方位盤などが添えられた科学的・実証的な地図がとられ、異国に強く関心を示した源内ならではのものといえる。一方、天保年間(1830～44)に有田で製作された伊万里焼の地図皿は、行基図と呼ばれる簡略な地図を用い、その周囲に吉祥に富んだ文様を配したデザインとなっている。明治時代に至るまで製作された地図皿は、江戸時代の人々にとっての地図を考える上で、示唆に富むものといえる。

本展では、当館の古地図コレクションのなかから源内焼や伊万里焼の地図皿を中心に紹介するとともに、関西大学図書館が所蔵する江戸時代の地図や地誌書を含む42件から、江戸時代の人々の世界観に迫る内容であった。

・会 期／平成30年7月2日(月)～8月5日(日)【29日間】

・会 場／関西大学博物館 特別展示室

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3-35

・共 催／関西大学博物館、神戸市立博物館

・入 館 料／無料

・入館者数／4,107人

・関連事業／

－1. 関連講演会 7月14日(土) 会場：関西大学博物館 参加者：75人

「江戸時代のワンダーランド」 小野田一幸(当館学芸課 学芸課長)

「地図皿を彩る地図と意匠」 中山 創太(当館学芸課 学芸員)

－2. 学芸員による展示解説 7月24日(火)

施燕氏(関西大学博物館 学芸員) 参加者：20人

－3. キッズミュージアム「手作り南蛮屏風に挑戦！」 8月2日(木) 3日(金)

会場：関西大学博物館 特別展示室内 参加者：48名(2日間累計)

【会場風景】



2018年7月2日(月)
→ 8月5日(日)

大塚 栄司

関西大学博物館特別展示室

【開催時間】10:00-16:00
【休館日】日曜・祝日 (6/24、7/10)、8/5(土)は特別開館

12:00-16:00
関西大学博物館
〒564-8680
大阪府吹田市長瀬3丁目3-35
TEL: 06-6-865-1771

共催
関西大学博物館
School of History & Literature
神戸市立博物館
Kobe City Museum

協賛
関西大学2018年度
夏季多目的
神戸市立博物館
神戸市立博物館

地図皿にみる
日本
世界
と

(ポスター)

2018年7月2日(月)
8月5日(日)



会場

関西大学博物館特別展示室

【開館時間】10:00~16:00

【休館日】日曜・祝日 (ただし、7月16日、8月5日は特別開館)

◎お問い合わせ

関西大学博物館

〒564-8680

大阪府吹田市山手町3丁目3-35

TEL : 06-6368-1171

◎共催



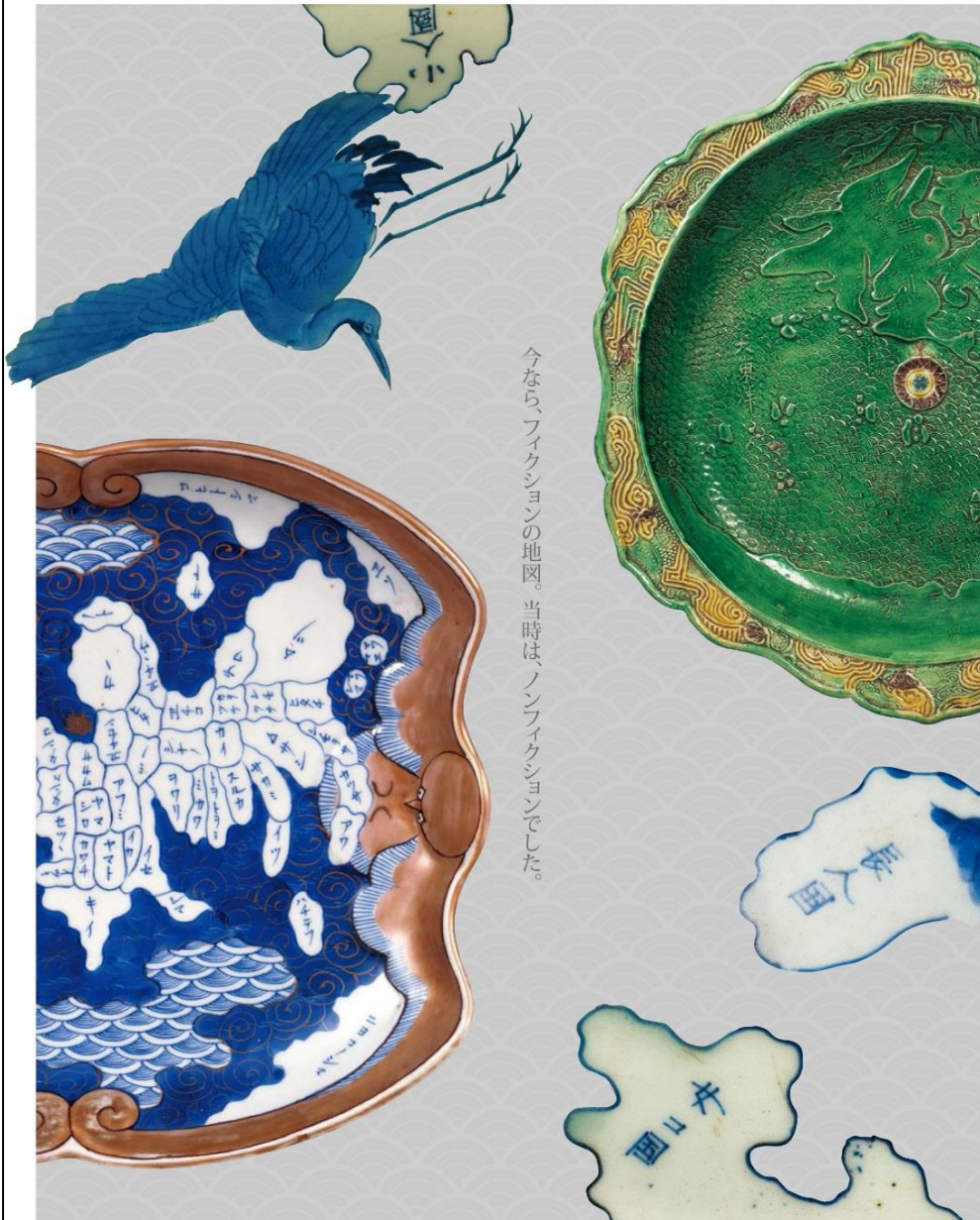
関西大学博物館
Kansai University Museum



神戸市立博物館
Kobe City Museum

地 図 皿 と 世 界 日 本 に みる

関西大学2018年度
夏季企画展
神戸市立博物館選



今なら、フィクションの地図。当時は、ノンフィクションでした。

(チラシ：表)



地図を文様として描いた陶磁器、すなわち「地図皿」と呼ばれたものは、江戸中期以降からみられ、大抵年間には、伊万里を中心に盛んに生産されるようになります。もともとは、武士の間で出世を願ったハレの場で使われていたといわれる地図皿ですが、やがて一般庶民の間でも大流行しました。円形、方形、扇形、木の形など、さまざまな形状に青波、青鶴、菊花、松菜といった様々なデザインがみられることから、江戸時代の人々がいかにかに地図皿というものを楽しんでいっていたかがうかがえます。

それらの皿には世界図、日本図、九州図などが描かれ、中には現在の私たちの常識と合致するところもあれば、地理的現実とかけ離れたところも描かれています。また、一目図、長人図、小人図、女人図など好奇心をくすぐられるような国々の名前も見られます。はたして、地図皿を眺めた当時の人々の目に、どのような世界と日本が映っていたのでしょうか。

本展覧会は、神戸市立博物館と共催して、同館の地図皿コレクションの精華ともいえる地図皿23点を中心に展示します。さらに、地図皿が流行した時代背景を理解するため、南蛮屏風(高輪細複製)や地図、地誌書などの関連資料を合わせた40点余りの資料をおとして、当時の人々が見た世界と日本をご覧いただけます。



三彩ローラン・アフリカ大陸図の地図皿



緑地の北アメリカ大陸図の地図皿



白地に黒に描かれた日本図の地図皿



白地に、世界図の地図皿

盛れる地図



緑地に日本図の地図皿



白地に世界図の地図皿



白地に北アメリカ大陸図の地図皿



黒地に北アメリカ大陸図の地図皿



白地に世界図の地図皿



白地に北アメリカ大陸図の地図皿



白地に世界図の地図皿



白地に北アメリカ大陸図の地図皿



白地に北アメリカ大陸図の地図皿



緑地に日本図の地図皿



白地に世界図の地図皿



白地に北アメリカ大陸図の地図皿

■関連講演会とイベント

◎講演会

「江戸時代のワンダーランド」講師:小野田 一幸氏(神戸市立博物館学芸員)

「地図皿を彩る地図と意匠」講師:中山 創太氏(神戸市立博物館学芸員)

日時:2018年7月14日(土) 13:00より 場所:関西大学博物館

※参加無料、要事前申込(定員100名、先着順受付)。

参加を希望される方はお名前を「地図皿観覧会」とし、お氏名(必ずふりがな)と連絡先(電話番号・E-Mailアドレス)を記入のうえ、B-Mailもしくは往復はがきにてご郵送ください。E-Mail: mail:hakubutsukan@nl.kansai.jp

■個人情報は、本展覧会にのみ発生させていただきます。

◎学芸員による展示解説

日時:2018年7月24日(火) 13:00~13:30 場所:関西大学博物館 ※参加無料。

◎キッズミュージアム 南蛮屏風を作ろう

日時:2018年8月2日(木)、8月3日(金) 場所:関西大学博物館

※参加無料、申込み方法は6月下旬に関西大学博物館ウェブサイトより公開

■会場

〒594-8687 大阪府吹上区吹上 1-1-1
 関西大学博物館
 Kansai University Museum
 TEL: 06-6368-1177 FAX: 06-6368-5925
 E-Mail: haku.b.m.kansai@kansai.jp

関西大学博物館 後援

地図皿展覧会「江戸時代のワンダーランド」
 実行主任: 藤井 隆雄(神戸市立博物館学芸員) 協賛: 神戸市立博物館、吹上区立吹上図書館、吹上区立吹上公民館、吹上区立吹上小学校、吹上区立吹上中学校、吹上区立吹上高等学校、吹上区立吹上高等学校附属中学校、吹上区立吹上高等学校附属高等学校

(チラシ:裏)

2. 共同研究

桜ヶ丘銅鐸発見 50 年を迎えた平成 26～28 年度にかけて、九州国立博物館と共同研究を継続的に実施してきた経緯を踏まえ、当館での資料の展示公開ができないリニューアル工事期間を活用して、非破壊での総合診断調査による桜ヶ丘銅鐸の共同研究を実施した。

具体的には、調査データに不足のあった桜ヶ丘銅鐸の各個体の舞部分について、最新鋭の 3D 機器を使用した 3 次元計測などを実施した。さらに、下記の展覧会を九州国立博物館と共同で開催し、これまでの共同研究の成果をわかりやすく展示し、国宝「桜ヶ丘銅鐸・銅戈」を一括で特別に出品協力し、あわせて今後の調査研究と資料の保存の方向性を明示した。

九州国立博物館 特集展示

国宝銅鐸絵画

- ・内 容／銅鐸は弥生時代前期から近畿地方を中心に製作された釣鐘形の青銅器で、朝鮮半島の小銅鐸をモデルに日本で独自に製作された。弥生期のムラで豊作を祈る農耕に関するマツリで使用されたと考えられているが、弥生期の終わりには地上から姿を消してしまう。これまでに 600 口以上が発見され、その分布は長野県以西である。

本展の開催は、銅鐸を展覧できる機会の少ない九州地域の方々に「桜ヶ丘銅鐸・銅戈」のホンモノを展覧・紹介する絶好の機会となった。特に、さまざまな姿の人物や動物を描いた桜ヶ丘 4 号銅鐸・5 号銅鐸は、弥生期の生活風俗をうかがい知ることができる資料として重要である。さらに、九州国立博物館の尽力によって、桜ヶ丘 4 号銅鐸・5 号銅鐸と同工による連作と推定されている絵画銅鐸の国宝「伝香川県銅鐸」（東京国立博物館所蔵）とのコラボレーション展示が実現した。素朴ながら簡潔に描かれた銅鐸の絵画を眼の前で観察しながら、弥生時代の人びとの暮らしに思いをはせていただいた。

- ・会 期／平成 30 年 7 月 10 日（火）～平成 30 年 9 月 2 日（日）【55 日間】
- ・会 場／九州国立博物館 4 階 文化交流展示室 関連第 1 室
〒818-0118 福岡県太宰府市石坂 4-7-2
- ・共 催／九州国立博物館、神戸市立博物館
- ・入 館 料／文化交流展（平常展）につき 一般 430 円 大学生 130 円
- ・入館者数／62,191 人（4 階文化交流室全体入館者数）
- ・出品資料／22 口

内訳）国宝	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群	流水文銅鐸（1～3号）	3口
		4区袈裟襷文絵画銅鐸（4・5号）	2口
		6区袈裟襷文銅鐸（6～10号）	5口
		4区袈裟襷文銅鐸（11～14号）	4口
		銅戈（大阪湾型）	7口
国宝	伝香川銅鐸（6区袈裟襷文絵画銅鐸）	1口	東京国立博物館蔵

・関連イベント／

1. ミュージアムトーク 7月18日(水) 15:00～ 参加者 30名
「特集展示「国宝 銅鐸絵画」展紹介」進村真之(九州国立博物館交流課)
2. 記念講演会 8月5日(日) 14:00～15:45 参加者 80名
「絵画銅鐸の魅力」橋詰清孝(神戸市教育委員会文化財課担当係長)
3. ミュージアムトーク・プレミアム
8月7日(火) ①11:00～40名 ②15:00～50名
「桜ヶ丘銅鐸の絵画」山本雅和(当館学芸課担当課長)
4. なりきり考古学者体験銅鐸拓本スペシャル
8月12日(日) ①10:00～6名 ②13:30～6名



ミュージアムトーク・ミレニアムの様子
(九州国立博物館提供)



(ポスター)



(図録：表紙)



(チラシ)

・共同研究「国宝 伝香川県出土銅鐸」の特別観覧／

8月6日に九州国立博物館資料調査室において、桜ヶ丘5号銅鐸、桜ヶ丘4号銅鐸、伝香川県出土銅鐸の3点の実物資料を至近距離で肉眼観察による観察調査を行い、比較検討した。

その結果、実物が存在しない谷文晁旧蔵鐸の文様区画の圏線が2条で構成される点は伝香川県出土銅鐸よりもむしろ桜ヶ丘5号銅鐸の方に強い親縁性を窺える。また、印象として、伝香川県出土銅鐸が桜ヶ丘4号鐸をモデルとして製作されたと推定でき、桜ヶ丘4号銅鐸の横帯の幅を減じることで確保したスペースを新たに生み出した文様区画として創出し、6区袈裟襷文の伝香川県出土銅鐸へという流れが追認できた。特に、鉄鐸とまで呼ばれた伝香川県出土銅鐸が示す黒っぽい色調は3点の比較において傑出している。



伝香川県出土銅鐸の特別観覧状況
(九州国立博物館提供)

3. 普及事業

(1) 一般向け事業

①ミュージアム講座（第22回）

月 日	タイトル	講 師	参加者
10月21日	中世人の願いを託すタイムカプセル (経塚の遺宝)	谷 正俊	79人
11月24日	神戸の中世史はどのように伝わったのか	三好 俊	64人
12月 8日	立ち現れる聖性 神戸に坐すカミ、ホトケ	川野 憲一	74人
1月 12日	聖フランシスコ・ザビエルの旅路 —日本での昂揚・挫折・希望—	塚原 晃	65人
2月 9日	やきもののかたち —神戸市博の陶磁器コレクション	中山 創太	61人
3月 9日	コレクションを創る —南波松太郎と秋岡武次郎の軌跡—	小野田一幸	68人

②文化庁補助事業「地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」

●「学芸員と神戸を巡る（事前学習と現地見学）」

月 日	タイトル	講 師	参加者
9月15日・ 29日	いくさ場、神戸をめぐる 『平家物語』の舞台を訪ねて	三好 俊	計40人
10月6日・ 20日	神戸の道と町	永山 未沙希	計38人
11月23日・ 12月9日	神戸のパブリックアート探訪	坂上 義太郎氏（BB プラ ザ美術館 学芸員）	計29人
12月1日・ 15日	近代建築と神戸の歴史探訪	水嶋 彩乃	計34人
1月13日・ 27日	異人館の画家・小松益喜の絵画紀行	高橋 佳苗（神戸市立小磯 記念美術館 学芸員）	計29人

●その他

月 日	タイトル	参加者
6月16日 8月18日	大人のための浮世絵摺入門講座	のべ37人
10月20日、 21日	太山寺×西村正徳 アートワークシ ョップ：阿弥陀さまと光の雨	作品展示観覧者のべ134人
11月4日	アートイベント「RIC あそび場」	のべ4,200人
12月23日	明治にひたる一日「相楽園明治倶楽部 ～異人館で暮らす～」	のべ約250人
1月19日	外国人のためのワークショップ 茅 葺民家で日本文化を体験	11人

(2) 子供向け事業・学校との連携事業

①ジュニアミュージアム講座

月 日	内 容	参加者
8月21日	「かやぶき民家で昔の暮らしを体験しよう！」 源平合戦に関するお話とワークショップかまどでの炊飯体験	16人
10月6日	浮世絵摺り入門講座「葛飾北斎に挑戦しよう！」	16人
2月3日	《かやぶき民家で昔の暮らしを体験しよう!》 節分の鬼に関するお話とワークショップかまどでの炊飯体験	10人

②こうべ歴史たんけん隊

月 日	内 容	参加者
7月28日	生誕900年！神戸市内をまわって、平清盛の足跡を辿ろう	19人
3月23日	むかしのお家（うち）をみてみよう 神戸近代建築めぐり	13人

③学校授業への職員派遣

年間	143校 384時間 11,139人
----	--------------------

④教職員向け研修講座

年間	4校 102人
----	---------

⑤移動博物館車「おきしお夢はこぶ号」の活動

年間	学校30校 地域イベント3ヶ所
----	-----------------

(3) 学習支援交流員活動

市民参画を進める開かれた博物館とするため、平成 20 年度より導入した「学習支援交流員」は「博物館の基本方針にしたがって、参加しようとする者の興味・経験・知識・技能など活かしながら市民と交流し、学習支援などを行う来館者サービスを通して、社会に貢献しようとする者」と規定している。活動は業務請負型ではなく、事業創出型を原則とし、参加者同士の交流や生涯学習の促進をはかることも目的としている。

年間活動回数・活動参加者総合計（延べ人数）	実施回数 102 回	参加総人数 1,055 人
内 容	実施回数	参加交流員
学習支援交流員 自主企画・運営ワークショップ	12 回	247 人
博物館企画の体験講座・ワークショップ等補助	13 回	117 人
学校団体来館対応（学習室での学習支援と交流）	12 回	94 人
トライやる・ウィーク等の学習支援	0 回	0 人
博物館実習等の支援（インターンシップ英訳）	0 回	0 人
特別展開連行事支援（開会式・講演会等）	0 回	0 人
ミュージアム講座に伴う活動支援	6 回	16 人
一般来館対応（学習室での学習支援と交流・館内案内）	0 回	0 人
アンケート集計・広報印刷物発送作業	3 回	31 人
自主企画・運営ワークショップ検討会・勉強会等	55 回	521 人
登録および登録更新にかかる研修会	1 回	29 人
博物館資料整理の補助	0 回	0 人

学習支援交流員によるワークショップ		
月 日	内 容	参加者
4 月 29 日	078 クロスメディアイベント 木版画ワークショップ	12 人
5 月 19 日	東灘うはら祭りでの歩測体験ワークショップ、缶バッジ作製	13 人
11 月 4 日	RIC 遊び場 歩測体験、乾拓ワークショップ	11 人
2 月 11 日	伊能忠敬の地図のひみつをさがれ	9 人

(4) 共催・協力事業			
●勤労市民センター（神戸いきいき勤労財団）連携事業			
月 日	タイトル	講 師	参加者
6月30日	神戸ゆかりの日本画家 村上華岳と橋本閑雪とその周辺	辻 智美	33人
7月14日	神戸の寺院と仏像 —市内の仏像及び仏教美術の解説	川野 憲一	50人
9月29日	旧外国人居留地について	水嶋 彩乃	49人
11月10日	開山1300年の凄み 太山寺の秘宝を観る！	川野 憲市	35人
11月21日	垂水日向遺跡 地中に残された歴史の記録	谷 正俊	25人
11月24日	南蛮・紅毛美術資料 —池長孟の蒐集作品を中心に—	塚原 晃	28人
12月8日	“鯉川筋画廊”と美術家たち —戦前の神戸画壇を振り返る—	辻 智美	25人
1月18日	垂水の近代建築探訪	山本 雅和	44人
1月26日	楠木正成の受容史	水嶋 彩乃	56人
2月11日	卑弥呼の鏡	谷 正俊 関野 豊	18人
2月23日	古地図資料について	小野田 一幸	37人
2月23日	江戸時代の日本図作成史	永山 未沙希	58人
●みなと銀行との共催事業			
月 日	タイトル	講 師	参加者
9月22日	ミナト神戸洋食とその系譜	江 弘毅氏（神戸松蔭 女子学院大学教授） ※同大学との連携協 定による講師派遣	84人
10月27日	神戸の中の漫画 漫画の中の神戸	山本 昭宏氏（神戸外 国語大学准教授） ※同大学との連携協 定による講師派遣	70人
12月22日	写真家中山岩太と戦前の神戸	相良 周作氏（兵庫県 立美術館 学芸員）	56人
10月20日	講座「居留地を知る、感じる」	—	15人
3月7日	講座「居留地を知る、感じる」	—	17人
●日本教育公務員弘済会兵庫支部受託事業			
月 日	タイトル	参加者	
11月17日	大人のための神戸歴史探検隊	34人	
3月 2日	大人のための居留地探検隊	20人	

4. リニューアル

1. 事業の目的、効果

昭和57年(1982)に開館した当館は、社会情勢の変化に対応しながら、これまでの活動をより一層充実させる必要が生じてきている。そのために、リニューアル事業を行い、常設展示の内容の充実、設備全体の快適性・利便性を向上させるとともに、旧外国人居留地に立地する博物館として、周辺地域との親和性を高める。また、従来どおり開催する海外の芸術作品・文化財を紹介する大型展覧会との相乗効果により、市内外からの集客力・注目度を高め、周辺地域の新たな賑わいを創出するとともに、神戸の都市ブランド力の向上にも貢献する。

2. 事業の経過

平成27年度

外部の有識者9人を交えた検討会を開催。

河上 繁樹 関西学院大学文学部教授(委員長)
藤岡 穰 大阪大学大学院文学研究科教授(副委員長)
増記 隆介 神戸大学大学院人文学研究科准教授
戸田 清子 奈良県立大学地域創造学部教授
岩城 卓二 京都大学人文科学研究所准教授
中阪 守 神戸市立中学校教育研究会社会科学研究部会長(有馬中学校校長)
板東 克則 神戸市立小学校教育研究会社会科学研究部副部長(山田小学校校長)
松岡 辰弥 旧居留地連絡協議会副会長(松岡不動産株式会社 代表取締役社長)
大国 正美 神戸新聞社企画総務局長

平成28年2月2日～3月9日 パブリックコメントの実施(1件)

平成28年3月31日「神戸市立博物館リニューアル基本計画」を策定

平成28年度

5月27日「神戸市立博物館リニューアル基本計画」を公表。

「基本計画」に沿って、プロポーザルによる、設計に関する業者選定

○展示設計に関する委託業者：(株)丹青社

○建築・設備設計に関する委託業者：(株)三菱地所設計

～平成29年3月 → 展示工事11回の打合せを経て「基本設計」を策定。

平成29年3月 「実施詳細設計」を策定開始。

平成29年度

実施詳細設計を8月末までに行った。

○展示設計に関する委託業者：(株)丹青社

○建築・設備設計に関する委託業者：(株)三菱地所設計

平成30年2月5日 リニューアル工事による休館。平成31年11月1日までの予定。

平成 30 年度

- 平成 30 年 4 月 27 日 リニューアル展示製作業務に係る契約候補者選定：
(株) 丹青社 関西支店
- 6 月 28 日 リニューアル展示製作業務に係る委託契約の締結：
(株) 丹青社 関西支店
(令和元年 6 月 30 日までの予定)
- 平成 31 年 3 月 26 日 リニューアル建築・機械設備・電気設備工事業務完了
(平成 30 年 3 月 12 日～)
建築工事 : 関西建築工業 (株)
機械設備工事 : (株) 圓奈
電気設備工事 : コガセ工業 (株)

5. 刊行物	
(1) 館蔵品目録	
美術の部 No.35 浮世絵版画総インデックス 8 (画者不詳・肉筆作品・下絵類・版木)	(販価) 200 円
考古・歴史の部 No.35 写真・絵葉書Ⅷ	(販価) 300 円

(2) 研究紀要	
No.35	(販価) 500 円
塚原 晃「神戸市立博物館所蔵「聖フランシスコ・ザビエル像」の保存状態と表現解釈」	
石沢 俊「川崎美術館研究(一) 文献資料からたどる川崎美術館と神戸川崎男爵家コレクション」	
中山 創太「串珠杯の酒宴記録帖をめぐって」	

(3) 年報	
No.34	PDF 版 HP 上で公開

(4) 博物館だより	
No.114	平成 30 年 8 月 24 日
No.115	平成 31 年 3 月 22 日

収蔵資料

1. 指定文化財一覧					
指定区分	指定年月日	指定番号	資料名称	員数	時代
国宝	昭和 45 年 5 月 25 日	考第 34 号	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群 (袈裟襷文銅鐸、袈裟襷文銅鐸、銅鐸、流水文銅鐸、銅戈)	21 口	弥生時代中期
重要文化財	昭和 28 年 3 月 31 日	絵第 1257 号	紙本金地著色泰西王侯騎馬図 (ノ四曲屏風)	4 曲 1 隻	江戸時代初期
重要文化財	昭和 32 年 2 月 19 日	絵第 1390 号	絹本著色織田信長像 (古溪宗陳賛)	1 幅	桃山時代 天正 11 年 (1583) 賛
重要文化財	昭和 43 年 4 月 25 日	絵第 1625 号	紙本著色四都図・世界図 (ノ八曲屏風)	8 曲 1 双	江戸時代初期
重要文化財 (附指定)	昭和 45 年 6 月 17 日 (昭和 56 年 6 月 5 日)	建第 1771 号	旧小寺家厩舎設計図他	68 点	明治 43 年 (1910) ※旧小寺家厩舎 の付属指定
重要文化財	平成 7 年 6 月 15 日	絵第 1938 号	紙本金地著色南蛮人渡来図 (狩野内膳筆ノ六曲屏風)	6 曲 1 双	桃山時代
重要文化財	平成 9 年 6 月 30 日	絵第 1957 号	絹本著色相州鎌倉七里浜図 (司馬江漢筆ノ二曲屏風)	2 曲 1 隻	江戸時代 寛政 8 年 (1796)
重要文化財	平成 12 年 6 月 27 日	絵第 1974 号	紙本著色フランシスコ・ザビエル像	1 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 9 年 9 月 1 日		西洋二武人図・師父二童子	2 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 23 年 4 月 27 日		伝福岡県内経塚出土遺物	10 点	平安時代ノ永久 5 年 (1117)
登録文化財	平成 10 年 9 月 2 日	第 28-0026 号	神戸市立博物館 (旧横浜正金銀行神戸支店)	1 棟	昭和 10 年 (1935)
市指定文化財	平成 21 年 2 月 24 日	工芸品	南蛮人桜花文蒔絵鞍	1 背	安土桃山時代
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	工芸品	銅製経箱	1 合	鎌倉時代後期
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	書跡・古文書	和田岬・湊川砲台 (台場) 関係資料	1 件 (絵図 10 点・文書 14 点)	江戸時代末期
市指定文化財	平成 29 年 3 月 21 日	歴史資料	神戸外国人居留地計画図	1 幅	明治 5 年 (1872)

2. 受贈資料				
分類	資料名	制作時期	員数	寄贈者
歴史	印刷機一式	近代	1 件 15 点	松本 孝之
歴史	神戸関係レコード	昭和 8～11 年 (1933-36)	4 点	上山 一郎
歴史	須磨地籍図帳・関係図	近代	16 件 184 点	宮本 博
美術	平井昭夫氏旧蔵 近代絵画・工芸資料		27 件	平井昭夫
歴史	タチバナ制帽店関係資料	昭和時代	10 件 157 点	橘啓八郎

3. 購入資料				
分類	資料名	制作時期	員数	購入先
美術	切子ガラス平鉢	文久 3 年 (1862) 箱書	1 点	田澤古美術店
歴史	COMMERCIAL REPORTS FROM HER MAJESTY'S CONSULS IN JAPAN. 1868.	1869 年 5 月	1 点	青羽古書店
歴史	CORRESPONDENCE RESPECTING THE REVISION OF THE TREATY ARRANGEMENTS BETWEEN GREAT BRITAIN AND JAPAN.	1894 年 8 月	1 点	青羽古書店
歴史	With the Compliments of the Seasons and Best Wishes 1936	1936 年 12 月	1 点	青羽古書店
歴史	文久遣欧使節のハーグでの国王訪問式典に おける式辞を掲載したポスター	1862 年	1 点	青羽古書店
歴史	神戸川崎銀行牡丹会記念絵葉書	明治 40～大正 7 年 (1907-18)	1 件 3 点	勉強堂書店
歴史	摂津国有馬郡平田村書上帳	延享 4 年 (1747)	1 点	中尾松泉堂書 店
美術	神戸川崎男爵家蔵品入札目録 (落札高値表 附属)	昭和 3 年 (1928)	1 件 2 点	はた書店
歴史	神戸川崎銀行正面写真	明治 41 年 (1908) 頃	1 点	オールドブッ クス・ダ・ヴィ ンチ
歴史	神戸市委託布引橋架設工事関係綴ほか近畿 地方建設局水害復興事業関係資料	昭和 4～30 年 (1939-55) 頃	1 件 30 点	あかつき書房
美術	修来印譜	享保 18 年 (1733) 刊	1 件 3 点	古書肆 梁山 泊
歴史	兵庫北関入船納帳 (複製)	原本: 文安 2 年 (1445)	1 点	工房彩人

4. 資料補修				
分類	資料名	制作年	員数	補修内容
美術	菖蒲大悦《離宮公園》	昭和44年 (1969)頃	1点	本紙クリーニング、 裏打ち
美術	C.B.バーナード《三宮》	明治10年 (1877)	1点	本紙クリーニング、 裏打ち
美術	小松益喜《神戸北野町桃色の家》	制作年不詳	1点	絵具剥離補修、本紙ク リーニング、裏打ち
歴史	秀吉朱印状 東寺宛	制作年不詳	1幅	本紙修理・軸装新調・太 巻芯付桐箱作製
美術	石崎融思《長崎港図》	文政3年 (1820)	1点	本紙修理・紙巻・保存箱 作製
美術	狩野内膳《南蛮屏風》	桃山時代 16世紀末～17 世紀初期	1点	絵具剥離応急補修
古地図	クルーゼンシュテルン関連図 (鳥、入り江と船、船2枚組)	19世紀初期	1件 3点	マット装新調
古地図	「天経補衍」「訓 天地辨」など 和綴本		14件 23点	綴紐修理
美術	歴史資料、近代美術、工芸品 保管箱作製等			

5. 資料の利用

(1) 特別利用 館外貸出

7カ所 135件 149点

貸出先(会場)	展覧会名	会期	点数	貸出資料
神戸港振興協会 (神戸海洋博物館)	歴史から見た神戸港「平清盛 と大和田の泊」	30.4.1～ 31.3.31	1件1点	西村公朝「平清盛坐像」
市長室秘書課 神戸市役所1号館15 階第2応接室)		30.4.1～ 31.3.31	1件1点	西村功「ベンチの夫妻(ロンドン)」
公立大学法人神戸市 外国語大学(同大学図 書館1階ラーニング コモンズ)		30.4.2～ 5.30	1式4点	「印刷機」
神戸市立小磯記念美 術館	特別展「神戸市立博物館洋画セ レクション」	30.4.21～ 7.8	90件94点	「西画指南」「初代玄々堂像」「O Bun San」「横浜街 頭」「勲一等贈正二位右大臣大久保侯」「馬図」「裸婦 図」「大井川渡しの図」「東京芸妓松子」「有栖川熾仁 親王像」「駿州三保航海中之富士」「三国誌之内桃園 之図」「猛虎逍遥図」「三宮神社付近風景」「子守」「頼 光山入」「湊川新橋風景」「勸学夜景図」「白薔薇」「阪 神名勝図会 二尼崎」「阪神名勝図会 十住吉」「歌 妓図」「富士に梅」「奥入瀬」「春来る」「自画像」「椿 」「薔薇」「日の出」「奥入瀬」「黄衣婦人像」「湯殿 」「婦人像(黒いドレス)」「窓辺の風景」「カーニユの 丘」「青い敷物の裸婦」「ばら」「池長美術館来館者揮 毫帳6,7,8,9,10,25,42」「神戸港眺望」「雨の新開地 」「神戸岩井商会」「曲馬」「古道具屋」「元町初夏」「神 戸背山」「南仏カーニユ風景」「ブルターニユ コン カルノーの港」「閑日」「ダンス(群像)」「洋裁店 」「夏山」「神戸山手風景」「旧栄町風景」「神戸港暮 色」「須磨彩雲」「和鶏」「薩摩鶏図」「池長美術館長 象」「最後の異人館」「神戸北野町桃色の家」「煉瓦塀 と異人館」「グラッシャーニ氏邸」「山映の春」「石の 宝殿」「旧居留地15番街」「窓辺の花」「双裸婦」「裸 婦」「夏の舞子風景」「コスチューム」「砂丘(暁) 」「潮風」「海峽」「段をのぼる人」「港(赤)」「神戸風 景県庁附近」「モンマルトルの石段(バリ)」「トアロ ードにて」「カラスとドンキホーテ」「荒野の勇者」 「棲う(女・木・豚)」「秋華」「室内」
関西大学博物館	企画展「神戸市立博物館選一地 図皿にみる世界と日本」	30.7.2～8.5	32件37点	「南蛮屏風(高精細複製)」「万国総界図」「南瞻部洲 万国掌葉之図」「大日本国大絵図」「改正日本輿地路

				程全図」「嘉元三年日本図(写)」「三彩アメリカ大陸図六形皿」「三彩ユーラシア・アフリカ大陸図皿」「三彩南北アメリカ大陸図皿」「緑釉南北アメリカ大陸図六稜形皿」「緑釉日本図角形皿」「緑釉日本図角形皿」「緑釉日本図角形皿」「染付世界図円形皿」「染付世界図方形皿」「染付日本図円形皿」「染付日本図花瓶」「金彩染日本図皿」「青磁日本図円形大皿」「染付日本図円形皿」「染付日本図円形皿」「染付日本図風車形皿」「染付日本図菊花緑皿」「染付日本図隅入り角形皿」「染付日本図扇面皿」「色絵九州図方形皿」「染付九州図皿」「色絵九州図木の葉形皿」「蒔絵日本地図文盃」「染付日本地図円形皿」「蒔絵日本地図文印籠」
熊本県立美術館	特別展「細川ガラシャ」	30. 8. 4 ~ 9. 24	2件2点	「都の南蛮寺図」 「教会祝日曆」
MOA 美術館	特別展「信長と天正遣欧使節」	30. 10. 5 ~ 11. 4	8件10点	「聖フランシスコ・ザビエル像」「世界図」「織田信長像」「タルタリア図」「アジア図」「東方案内記」「世界の舞台」「世界都市図帳」

(2) 特別利用 その他(館外貸出以外)

許可件数	36件 1,976点		
		件数	点数
利用区分	(1) 熟覧	36	1,976
	(2) 模写	1	9
	(3) 模造	0	0
	(4) 撮影	33	814
	(5) その他	1	5

※利用区分の件数点数は重複がある。

(3) 画像利用

承諾件数	178件 713点		
利用区分		件数	点数
	(ア)	44	150
	(イ)	16	40
	(ウ)	47	379
	(エ)	64	135
	(オ)	5	9

(ア)	国、地方公共団体が公共の目的でその事業の用途として利用するため申請するとき。
(イ)	学校教育法第1条に規定する学校（大学は除く。）の教科書、学校（大学は除く。）が作成する教材の用途として利用するとき。
(ウ)	博物館が調査研究、展示、広報等の用途として利用するため申請するとき。
(エ)	営利を目的としない個人、団体が、営利を目的としない学術書（発行部数1,000部以下）、又は学術雑誌、調査報告書等もっぱら学術研究の用途として利用するとき。
(オ)	その他、神戸市教育委員会が特に必要と認める利用のとき。

(4) 画像提供業務

平成26年10月1日より、(3)画像利用に該当しない当館収蔵品の画像掲載・放送等については画像提供業務として外部委託している(委託先:株式会社DNPアートコミュニケーションズ)。

申込件数	364件 562点
------	-----------

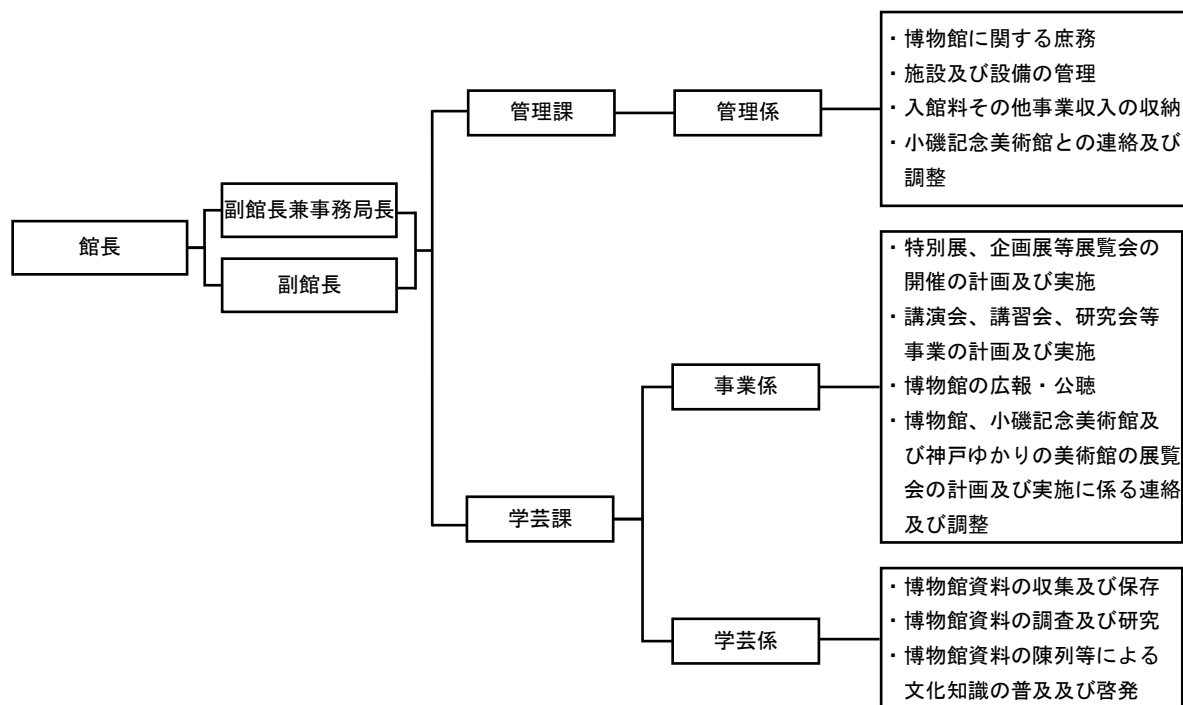
予 算

	(単位：千円)
常設展	0
普及事業	8,979
調査研究・館藏品等整備	6,866
管理運営	79,355
特別展開催	3,130
地域と協働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業	9,000
博物館リニューアル等	629,668
合 計	736,998

博物館協議会

会 長		
河 上 繁 樹	関西学院大学文学部教授	(学識経験)
副 会 長		
藤 岡 穰	大阪大学大学院文学研究科教授	(学識経験)
委 員		
小 原 耕 司	神戸市立小学校教育研究会社会科部副部長 (八多小学校長)	(学校教育)
樽 本 信 浩	神戸市立中学校教育研究会社会科部長 (唐櫃中学校長)	(学校教育)
高 島 日出男	神戸市立科学技術高等学校長	(学校教育)
玉 田 はる代	神戸市婦人団体協議会会長	(社会教育・市民代表)
井 上 優	特定非営利活動法人こうべユースネット副理事 長兼財務担当	(社会教育・市民代表)
野 間 勝 彦	神戸市PTA協議会 家庭教育専門委員長	(社会教育・市民代表)
奥 村 比左人	神戸労働者福祉協議会副会長	(社会教育・市民代表)
栗 林 直 美	神戸市ネットモニター	(社会教育・市民代表)
原 田 正 俊	関西大学文学部教授	(学識経験)
戸 田 清 子	奈良県立大学地域創造学部教授	(学識経験)
黒 田 千 晴	神戸大学国際連携推進機構 国際教育総合セン ター准教授	(学識経験)
玉 田 芳 英	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究 所都城発掘調査部長	(学識経験)

組織 ・ 職員



職員	(平成 31 年 3 月 31 日現在)				
館長	大谷 幸正	学芸課			
副館長兼事務局長	荒田 浩	学芸課長	小野田 一幸		
副館長	山崎 整	担当課長	山本 雅和		
管理課		事業係		学芸係	
管理課長	浜田 宏樹	事業係長	高久 智広	担当係長	塚原 晃
管理係長	大石 敏雄	指導主事	山中 馨	学芸員	石沢 俊
事務職員	黒田 恵子	〃	田頭 竜志	〃	中山 創太
〃	椎屋 正文	学芸員	谷 正俊	〃	永山 未沙希
		〃	辻 智美		
		〃	関野 豊		
		〃	川野 憲一		
		〃	三好 俊		
		〃	水嶋 彩乃		

H30.4.1 荒田 浩 (副館長兼事務局長) 北区総務部長より転入、大石 敏雄 (管理係長) 発令、田頭 竜志 (指導主事) 本山南中学校より転入

H30.4.20 谷 正俊 (学芸員) 文化財課より転入

H31.3.31 椎屋 正文 (事務職員) 定年退職

神戸市立博物館年報 No.35

—平成 30 年度—

発行年月日 令和元年 8 月 30 日

編集・発行 神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町 24 番地

TEL : 078-391-0035

FAX : 078-392-7054